

AI

生成AIと大学教育

—授業実践から考える活用の可能性と課題—

2026年 **10.26** (月) 13:10 ~ 14:50

講師 前山 和喜 文学部客員講師

対象 本学教職員（大学教員及び事務職員）
※非常勤講師の方も是非ご参加ください！

会場 9号館102教室（対面開催）
※録画を後日オンデマンドで公開

生成AIの急速な普及により、大学教育においてもその活用方法や教育的意義について検討が進められています。一方で、学習成果への影響や評価のあり方、適切な利用ルールの設定など、さまざまな課題も指摘されています。

本研修会では、2026年度からスタートした文学部「デジタル・ヒューマニティーズ科目群」における生成AI活用の実践事例を前山客員講師よりご紹介いただくとともに、授業設計や学習支援の可能性と課題について検討します。

実践を通じて得られた知見を共有しながら、生成AI時代における大学教育のあり方や教員の役割について考える機会として、多くの教員の皆さまのご参加をお待ちしております。



前山 和喜 客員講師

国立情報学研究所 情報学プリンシプル研究系 特任研究員等を務める。専門は日本計算史。「計算」という人間の営みの変容史を、数理・労働・言語・ジェンダー・DEIなど多面的な視点から研究している。

お申込み▶

